

活動名	団体名	直美の部屋																								
2011年度”直美の部屋”コンサート ～若い音楽家の育成・支援公演を、三原の街から！～	地域	広島県三原市																								
	代表者	会長 三好 フミコ																								
	支援金額	16万円																								
活動概要	<p>『みんなで三原を音楽の街に！！』</p> <p>(1) 若い音楽家や、音楽家をを目指す青少年の育成と支援</p> <p>(2) 地域のボランティアや子ども達と、若い音楽家が共に力を合わせて、三原の街を元気にする！</p> <p>(3) 生の音楽で、うるおいのある街作り</p> <p>を目標に、地元(主に広島県在住または出身)のプロ音楽家が出演するコンサートを制作。 三原駅前サンシープラザ2階ホールを借りて、毎月1回定期的に開催。</p> <p>◆実施時期 三原市サンシープラザ (駅前) 2階 多目的ホール</p> <p>◆参加人数</p> <table border="0"> <tr> <td>4月公演</td> <td>130名、</td> <td>5月公演</td> <td>160名、</td> <td>6月公演</td> <td>100名</td> </tr> <tr> <td>7月公演</td> <td>110名、</td> <td>8月公演</td> <td>130名、</td> <td>9月公演</td> <td>170名</td> </tr> <tr> <td>10月公演</td> <td>110名、</td> <td>11月公演</td> <td>180名、</td> <td>12月公演</td> <td>150名</td> </tr> <tr> <td>1月公演</td> <td>140名、</td> <td>2月公演</td> <td>120名、</td> <td>3月公演</td> <td>130名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">参加総人員 1,630名</p>		4月公演	130名、	5月公演	160名、	6月公演	100名	7月公演	110名、	8月公演	130名、	9月公演	170名	10月公演	110名、	11月公演	180名、	12月公演	150名	1月公演	140名、	2月公演	120名、	3月公演	130名
4月公演	130名、	5月公演	160名、	6月公演	100名																					
7月公演	110名、	8月公演	130名、	9月公演	170名																					
10月公演	110名、	11月公演	180名、	12月公演	150名																					
1月公演	140名、	2月公演	120名、	3月公演	130名																					



2011年9月27日 ハーモニカ&ピアノコンサート



2011年12月19日 クリスマスコンサート



2012年2月13日 バレンタインコンサート



2012年3月12日 女声コーラス

◆実施に伴う効果

- ・☑️毎回100～180名の観客を集めました
⇒ まちづくりや駅前周辺活性化しているという点で、市や社会福祉協議会より感謝されています。
- ・☑️幼稚園児、障がい者、ひとり暮らし高齢者等の観客を集客
⇒ コミュニティ形成の場を提供し、地域の人に喜ばれています。
- ・☑️主に県内のアーティストに出演依頼
⇒ 地元や備後地区強いては、広島県・中国地方の若い演奏家の育成・支援の場を提供。地元アーティストから、「『直美の部屋』に出演したい」との声をいただいています。また地域のコンサートホールで同様のロビーコンサートが生まれました。

◆苦労した点

- ・☑️予算面 および 人材(運営スタッフ)の不足
切実に困っている点は、予算面です。
支出面では、平成17年の活動開始当初、出演者に対し「ノーギャラ」でしたが、徐々に楽器の維持費等の苦労話等を聞き、現在は交通費・衣装クリーニング代程度を払っています。
また収入面におきましては平成19～21年度の3年間、三原市より助成金を受けていました。打ち切り後は、私達の力で会を維持していくため、個人・企業から賛助をしてもらえるよう会員を募っていますが、それだけではどうしても足りません。今年度は、貴団および赤い羽根共同募金の理解を得て、助成をいただきました。今後のより安定した収入に関して、模索、研究が必要と痛感しております。
- ・☑️PR面に関して
幸運に恵まれ、HPの作成、チラシ・ポスターにて周知の徹底、月1回発行の市広報紙への掲載、地元CATVでの紹介(年に3回)、市の広報棚を利用させてもらい広報・報道機関に情報を無料提供し新聞の「お出かけガイド」欄に掲載される等、順調に運営出来ています。
また地域の皆さまに会の活動を覚えていただき、たとえ悪天候の際にも100名を超える来場者があり、多くの方々に喜んでいただいております。

◆今後の課題・発展の方向性

- 予算面において引き続き個人・団体賛助会員を募りながら、助成をしていただける理解ある団体を探していく所存です。
また方向性においては、2012年度から新しく活動に加える内容として、以下のふたつの準備を進めています。
- ①新企画“青春の芽シリーズ”
⇒音大生や、プロとして活動を始めたばかりの新人を招聘するコンサートの企画実施
 - ②三原の街が音楽によってさらに活気づくよう、病院・福祉施設等へ若い音楽家を紹介
⇒『橋渡し』役を担う
今後も、三原の街が音楽で元気になるよう、また若い音楽家たちが安心して地元三原を中心に活躍を続けて行けるよう支援、活動をしてまいります。

◆活動を終えての感想・意見等

おかげ様で、2012年3月12日(月)プティフルールコンサート(女声コーラス)をもちまして、2011年度の全ての公演を無事に終了することが出来ました。これも出演アーティストや多くの聴衆の方々、助成金等の応援をいただきました企業や団体の皆様からのご理解やご協力をいただいた結果と思っております。
今後も「直美の部屋」のコンセプト《みんなで三原を音楽の街に！》を大切にしながら、より良い公演開催を頑張っけて続けて行く所存でございます。
引き続き、皆様のご理解とご協力、応援を何とぞよろしくお願い申し上げます。